

視力補正用眼鏡レンズの紫外線（UV）カット機能の耐久性について。

昨今の紫外線に対する意識の高まりの中、一部報道において、サングラスのレンズの紫外線（UV）カット機能は、長続きせず3年～5年程度で劣化するとの報道がなされています。しかしながら一般的な視力補正用眼鏡レンズでは、長くご使用いただいても、紫外線（UV）カット機能の著しい低下、もしくはなくなるようなことはありませんので、安心してご使用ください。